【 25 】

氏名	**井 下 博 恵**
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第３７６号
学位授与の日付	昭和44年９月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 （学位規則第５条第２項該当）
学位論文題目	**ネコの視床外側核群の皮質投射に関する実験解剖学的研究**
論文審査委員	教授 新見嘉兵衛　教授 大内 弘　教授 奥村二吉

学位論文内容の要旨

著者はネコの視床背外側核と後外側核の定位的破壊によって起こる軸索変性をNauta-Gygax 法によって鍍銀した連続切片標本について研究し，つぎのような所見を得た。

(1) 背外側核は中よおび後Sylvius 上回，後外側回の下部，前および後帯野ならびに海馬紡錘回に広く投射するが，強い投射域は背外側核の部位によって変動し，背外側核の皮質投射には特に前後の方向に局在関係があることが知られる。

(2) 後外側核の皮質投射域は背外側核のそれのほか，前Sylvius 上回の後上部および外側回前外側部，すなわち分野19も含まれる。しかし強く投射する領域はいずれの例でも前および中Sylvius 上回とこれに近接した分野19の部分ならびに膨大溝前部のまわりの皮質に限局する。特に強く投射する皮質領域は後外側核の部位によって異なり，この投射には前後の方向に局在関係がある。

岡山医学会雑誌　第81巻５，６号（昭和44年６月発行）に掲載の予定

論文審査の結果の要旨

本研究は，ネコの視床外側核群の皮質投射を実験解剖学的に詳しく研究したもので，特にこの核群が連合皮質に局在的に投射をなすことを見出し，視床皮質投射の機構を明らかにしたものとして価値ある業績であると認める。

よって本研究者は，医学博士の学位を得る資格があると認める。